

2016年

北海道社会保障学校 in 苫小牧

～格差と貧困のない社会をめざそう～

2016年10月10日
(月・休日)

時間 9:30 開場
10:00 開校～16:00 閉校
場所 苫小牧市民会館
(苫小牧市旭町3丁目2-2)
参加費 1,500円

記念講演 10:15～11:45

「若者から高齢者の貧困の実態と展望」

藤田 孝典氏 NPO法人ほっとプラス代表理事

1982年生まれ。聖学院大学准教授。社会福祉士。首都圏で生活困窮者支援を行うソーシャルワーカー。著書に『下流老人』『貧困世代』などがあります。



分科会 12:45～16:00

それぞれの課題についてリアルな実態を共有し、今後の運動の方向性を確認し、運動のエネルギーにしましょう！

第1分科会 国保問題を考える

高すぎる国保料をいかに引き下げるか、各地の取り組みを交流し、都道府県単位化などの問題点を学ぶ。一部負担減免や滞納者への罰則強化をやめさせる取り組みなど、国保制度を改善させるための分科会

小講演

佐藤宏和氏 (道生連事務局長)

第2分科会 貧困対策・ナショナルミニマムを考える

藤田氏の講演を受け、地域における子どもから高齢者まで生活に困窮している実態を知り、現在行われている様々な貧困対策やナショナルミニマム(憲法が保障する生活水準)の確立めざすの取り組みを交流する分科会

指定報告

苫小牧の貧困の実態と活動
生活保護利用者・年金生活者・労働者

第3分科会 安倍「医療・介護改革」

2018年度には、介護報酬・診療報酬の同時改定、次期地域医療計画、介護保険事業(支援)計画がスタートします。安倍政権は、医療・介護制度の大改革を進めています。利用者に及ぼす影響を考え、改善行動のポイントを知る分科会

小講演

大須賀峰敏氏
(北海道社保協事務局次長)

主催 北海道社会保障学校 in 苫小牧実行委員会
北海道社会保障推進協議会

電話0144-72-3151
電話011-758-2648

会場へのアクセス

苫小牧市民会館

苫小牧市旭町3丁目2-2



《交通機関等》

JR苫小牧駅から・・・徒歩15分

千歳空港バスターミナルから・・・JR特急15分・・・JR普通23分・・・バス40分

◎車でお越しの方は駐車場(収容台数192台)があります。

駐車台数には限りがありますので、公共交通機関などをご利用ください。

学校終了後、特別企画「伊藤千代子氏獄中最後の手紙をみる会」を苫小牧中央図書館で開催します。参加費無料

参加申込書

参加者氏名	所属団体名(個人申込みは住所)	電話	午前	午後 分科会			昼食
			講演	①	②	③	600円
サワノ タカシ (例) 澤野 天	北海道社保協	011-758-2648	○		○		×

◎申し込み締め切り: 10月3日 当日申込有

◎分科会名

①国保問題を考える ②貧困対策・ナショナルミニマムを考える ③安倍「医療・介護改革」

◎昼食は600円です。(受付時に代金を申し受けます)

申込先: 苫小牧市民 FAX 0144-71-6067 (勤医協苫小牧病院) Mail ifuku-tomabyo@kin-ikyo.or.jp
道内全域 FAX 011-758-4666 (道社保協) Mail shahokyo@dominiren.gr.jp